

06

独立行政法人
国立病院機構

埼玉病院

351-0102 和光市諏訪2-1

TEL 048-462-1101

FAX 048-464-1138

URL https://saitama.hosp.go.jp/

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

550床

医師数

219人

指導医数

34人

外来患者数
(1日平均)

1,009.5人

入院患者数
(1日平均)

448.6人

救急外来
患者数
(1日平均)

40.8人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

19.3人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.8人

診療科目 内科／糖尿病内科／血液・膠原病内科／腎臓内科／総合診療科／脳神経内科／呼吸器内科／消化器内科／循環器内科／腫瘍内科／緩和ケア内科／精神科／小児科／外科(消化器外科)／乳腺外科／整形外科／小児外科／形成外科／脳神経外科／呼吸器外科／心臓血管外科／皮膚科／泌尿器科／産科／婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／救急科／リハビリテーション科／放射線科／麻酔科／病理診断科／歯科口腔外科

病院の特徴

地域に根ざした中核病院で一緒に忙しく働きましょう！

埼玉病院は、地域医療支援病院、地域癌診療連携拠点病院、循環器病機関医療施設、肝疾患診療地区拠点病院、地域周産期母子医療センターで、地域の中核病院として機能しています。2018年には200床の新館が完成し550床の病院となりました。また、2021年に救命救急センターを開設しました。埼玉病院は、常に新しいことに挑戦し続ける病院です。研修医の先生方には埼玉病院の一員として現場第一主義で研修していただきます。地域を支えるやりがいを感じられる病院です。是非、一度見学にいらしてください。

支援制度

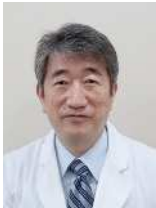
見学補助／なし

住宅補助／なし

宿舎／あり

産休・育休
(研修医の取得実績)／なし

メッセージ



職員家族主義のもと研修医教育にあたっています

副院長 小児・周産期母子センター部長
上牧 勇

common diseaseから重症疾患まで、上級医の指導のもと実践的に初期対応を学ぶことができ、この経験が研修の核となります。2年間でやりきった卒業生たちは、確かな自信をもって専門研修へと進んでいます。また、年間約40回の共通プログラムを通して、救急診療の基礎を体系的に学ぶことができます。実践と座学の両面から救急医療を身につけられるのは、当院研修の大きな特徴です。さらに、国立病院機構の一員として、全国の機構病院で実施される多彩な研修に参加できるのも大きな魅力です。学術面では、症例検討会・抄読会・学会発表などの機会も豊富で、プレゼンテーション指導も充実しています。研修期間中には2回の学会発表と1回の論文投稿を推奨しており、初めての経験でも丁寧にサポートします。熱意ある指導医とともに、充実した2年間を過ごしてみませんか。やる気のある皆さんを心よりお待ちしております。



当院の魅力は”人の温かさ”

研修医1年目
原田 沙也加
出身大学：慶應義塾大学(2025年卒)

当院の魅力は、何よりも“人の温かさ”にあります。実習や見学の際、直接関わる方だけでなく、すれ違う職員の方々までもが自然に挨拶をしてくださり、その雰囲気に関心をもちました。実際に働いてみても、その印象は変わらず、「家族主義」という言葉がぴったり当てはまる職場だと感じています。診療科の幅が広く、さまざまな症例に触れられる環境の中で、先生方が一人ひとりに丁寧に向き合ってください。答えを一方向的に与えるのではなく、考える時間や視点を与えてくださるご指導のおかげで、一歩ずつ成長させていただいています！「初期研修の2年間で医師としても1人の人間としても大きく成長したい」—そう考える方にとって当院は理想的な環境だと思います。もし少しでも気になるようでしたら、ぜひ一度、足を運んでみてください！現場の雰囲気を肌で感じていただければ幸いです！

研修データ

初期研修医数
(1年目)

18人

初期研修医数
(2年目)

18人

昨年度
マッチング
受験者数

111人

募集人数

18人

当直日数
(月平均)

4~5日

当直
開始時期

1年目4月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

8~12人

主な
出身大学

慶應義塾大学／日本大学／秋田大学／岩手医科大学／大阪大学／岡山大学／杏林大学／群馬大学／国際医療福祉大学／埼玉医科大学／順天堂大学／聖マリアンナ医科大学／千葉大学／筑波大学／東京医科大学／東京科学大学／東京慈恵会医科大学／東北大学／弘前大学／福島県立医科大学 他

研修プログラムの特色

当院の研修は「基本コース」と「診療科コース(内科・外科・小児科・産婦人科・救急)」に分かれています。基本コースは選択期間を長めにとっており、まだ進む診療科を迷っている方に向いています。診療科コースは志望科からスタートでき、将来を見据えた実践的な2年間を過ごせます。どのコースでも夜間の救急外来研修があり、週1回の当直で初期対応から専門医への引き継ぎまでを実践的に学びます。修了時には、どんな救急搬送にも落ち着いて対応できる力が身につくでしょう。臨床研修センター主催の勉強会や共通プログラム、抄読会、症例検討会など教育体制も充実。臨床も学びも全力で取り組みたい方、新しいことに挑戦したい方に最適なプログラムです。面倒見の良い埼玉病院で、医師としての第一歩を踏み出してみませんか。

研修スケジュール《年間研修予定(例)》												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科系科								麻酔科	外科	救急科	
2年次	小児科	精神科	地域医療 研修	産婦人科	選択科目							

※基本コース

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

● 給与

与／1年目:301,700円／月、2年目:349,000円／月
1年目:490～579(宿日直＋諸手当含)万円
2年目:530～654(宿日直＋諸手当含)万円

● 諸手当

／通勤手当

● 勤務時間

／8:30～17:15

● 休暇

／有給休暇／年23回(リフレッシュ休暇3日含)

● その他

／第二共済組合・厚生年金保険・雇用保険・労災保険

応募連絡先

臨床研修センター：医療支援室研修医事務担当

TEL 048-462-1101

FAX 048-464-1138

Mail 209-isikensyukengaku@mail.hosp.go.jp



21

2